

【実践型地域雇用創造事業構想概念図】

佐伯の味力を発信！佐伯のファンづくりプロジェクト

【地域の課題】

- ・企業の魅力が情報発信できていないことによる都市部への労働力の流出。
- ・高齢化や担い手の減少。
- ・地域資源は豊富にあるものの、実需者ニーズと事業者のシーズのマッチングができていない。
- ・地域資源の情報発信が不足している。
- ・商店街のにぎわいの減少、空き店舗の増加。
- ・観光資源は多いが、観光客の滞在時間の拡大に繋がってない。
- ・アウトドアやインバウンドの情報発信が不足している。
- ・観光業に関する人材育成が遅れている。

【志(地域の意思)】

地場企業の連携と交流人口の拡大により、佐伯市の魅力を発信し豊かな地域にする。



雇用の創出

【地域重点分野】

- ・農業に関する分野
- ・観光産業に関する分野

【地域資源】

- ・九州山地と清流およびリアス式海岸
- ・豊後水道の恵みによる豊富な食資源
- ・大分県一を誇る漁獲量と多様な魚種
- ・水産加工技術の集積
- ・鉄工、精密板金技術等の集積
- ・東九州自動車道が開通。主要都市との移動時間の短縮による交流、産業や経済の活性化に期待
- ・ユネスコエコパークの登録
- ・全国的に有名な釣りスポット
- ・浦・里の祭りや伝統芸能・文化
- ・市内を駆け巡るツール・ド・サイキ
- ・公有財産整理統合による空き施設

【推進体制】

佐伯市、商工団体、ものづくり団体、観光協会など



地場企業連携による事業推進「佐伯の情報発信」の取組み

【Ⅰ 雇用拡大メニュー】

- ① ICTを活用した販売促進セミナー
- ② 雇用管理セミナー
- ③ 食と美容と健康創業セミナー
- ④ おもてなしセミナー
- ⑤ 実践メニュー公開セミナー

【Ⅱ 人材育成メニュー】

- ① ICT習得セミナー
- ② 農業技術セミナー（水耕、オーガニック）

【Ⅲ 就職促進メニュー】

- ① 情報発信事業
- ② 就職面接会
- ③ 地場企業魅力発見セミナー

【Ⅳ 雇用創出実践メニュー】

- ① 廃校を利活用した水耕栽培事業
 - ・生産ノウハウの研究・開発・人材育成
 - ・生産物の販売促進
 - ・生産体制の構築
 - ・新規農産物の企画
- ② グランピングと味力発信事業
 - ・グランピングのマーケティングリサーチ
 - ・モニターツアーと実践
 - ・カタログギフト製作
 - ・情報発信

地場企業連携と情報発信による雇用の創出 【雇用創出目標 122人(3年度)】